報告事項２　令和5年度　事業計画

重点方針

３年以上に及んだ新型コロナウイルス感染症は、５月８日から５類に移行することとなった。看護職はその間懸命に職責を果たし、かつてないほどその役割・職責の重要性は社会に浸透した。

こうした中、国において2040年を見据えた少子高齢化社会の人口・疾病構造の変化への対応として進められる地域包括ケアを含む社会制度改革は、長期間における感染症により大きな変更を余儀なくされ、看護にも新たな医療 DX への対応等これまで以上の柔軟な対応が求められている。

このため、感染拡大が生じても、一般医療や救急医療等を含む保健医療システムを機能させながら社会経済活動を維持させるべく、平時からの危機的な状況下でのマネジメントや感染管理、人員配置など医療提供体制等の整備が急がれる。

山口県看護協会は看護職能団体として、かねてより、疾病予防・健康づくり、重症化予防に専門性を発揮したところであるが、看護職が社会の期待に応え、その重責を果たすために社会情勢を踏まえた新たな事業展開と伴に看護職の確保・育成・活用に向けた体制整備、育成のための研修体系等の充実、活躍しやすい社会環境づくりに取組まなければならない。

今後とも、関係機関等と連携して専門性を活かし、感染症対策はもとより、地域の保健・医療、看護職の処遇改善等において、社会からの期待に一層応えていく。

これらを踏まえ、令和5年度は以下の5点を重点方針として事業を行う。

Ⅰ　全世代を対象とした地域における看護力の強化と連携

Ⅱ　看護職の確保と定着の促進

Ⅲ　看護の質の向上とキャリア形成の促進

Ⅳ　組織力の強化

Ⅴ　地域における健康危機管理体制の強化

令和5年度　重点方針・重点事業の説明

重点方針Ⅰ　全世代を対象とした地域における看護力の強化と連携

【事業概要】

地域包括ケアシステムを推進するため「全世代を対象とした地域における看護力の強化と連携」を重点方針とし、子ども・子育て世代、障害者、高齢者など、全ての住民を対象とした取り組みを進めている。重点事業として、在宅療養支援に係る看護職の相互理解の推進と連携の強化を図る目的で、地域における課題の抽出と課題解決のための取り組みを支部事業として展開している。今後も、地域の特性を活かしながら看護職のみならず多職種との協働・連携へと発展させていく。

また、保健師・助産師・看護師Ⅰ・看護師Ⅱの各職能委員会において、地域を見据えた専門領域での看護職間および多職種間の連携について検討し、抽出した課題解決に向けた取り組みを継続するとともに、母子のための地域包括ケアシステムの推進に向けた取り組みについても継続する。

【重点事業】

Ⅰ-1　地域連携における看護の機能強化事業

・在宅療養支援のための看護職連携推進研修　県委託を含む

ポイント　支部事業として実施

・在宅ケアにおける看護の機能強化につなげるための取り組み

ポイント　看護職間の連携の現状を踏まえて、効果的な取り組みの検討

Ⅰ-2　看護業務の質の向上に関する事業

・保健師・助産師・看護師Ⅰ・看護師Ⅱ各職能委員会の活動

ポイント　4職能委員会において専門領域での地域における連携について検討
職能間での専門領域における連携上の課題解決に向けての取り組み（常任委員会と連携した活動）

・母子のための地域包括ケアシステムの推進に向けた取り組み

ポイント　助産師職能委員会を中心に、他の職能委員会等と連携して進める

【他事業】

・訪問看護師育成支援事業　県委託

重点方針Ⅱ　看護職の確保と定着の促進

【事業概要】

山口県内の看護職員就業者は25,285人（令和2年12月末）で、2年前と比較すると180人と微増である。（衛生行政報告例）。

本県では、地域や就業場所による偏在が顕著であり、県北部の看護職員不足や小規模病院・介護施設・訪問看護ステーションの看護師確保が課題となっている。

また、新型コロナウイルス感染症拡大の長期化に伴い、医療機関では急速に増大する感染者対応、また、スタッフ自身の感染による看護職不足、ワクチン接種や軽症者宿泊療養施設等への新たな人材確保、また、疲弊等による看護師の離職者が増えたことも人員不足の深刻な課題となっている。

そこで本協会では、潜在看護職への復職を呼びかけ、スキルアップのための研修を行い、医療機関への再就業を進めるとともに、保健所の支援業務等への就業も促してきた。

今後も潜在看護職の活用による看護職の確保を図るため、再チャレンジ研修の充実をはじめ、きめ細やかな復職支援を行うとともに、退職時の届出制度の一層の周知を図り、求職者や求人施設のe-ナースセンターへの登録を推進していくことで、危機時にも役立つシステムとして定着させる必要がある。

また、現役世代に対しては、看護の現場で働いている看護職が辞めない、できるだけ健康で長く働き続けることができる職場環境づくりを推進していくために、医療勤務環境改善支援センターとの連携を強化し活用を推進するとともに、病院・施設における労働者側・経営者側双方が抱える課題の明確化、アクションプラン、実践、評価見直し等解決に向けた改善支援に取り組む。

【重点事業】

Ⅱ-1　ナースセンター事業　県委託

・無料職業紹介

・離職者・未就業者届出サポート

・再チャレンジ研修

ポイント　看護管理者や看護職に対して届出制度の周知活動、病院等との連携強化
潜在看護職へのきめ細かい復職支援

Ⅱ-2　働き続けられる職場づくり推進事業

・（拡充）働き続けられる職場づくりの啓発・支援

ポイント　・相談窓口の明確化と医療勤務環境改善支援センター等の相談機関に繋ぐ体制整備
・健康で安全な職場づくりのためのスキルアップ研修
・中小病院・介護保険施設等への問題解決に向けた個別の相談支援

【他事業】

・プレナース発掘事業　県委託

・看護職員再就業支援相談会　県委託

重点方針Ⅲ　看護の質の向上とキャリア形成の促進

【事業概要】

医療・看護を取り巻く状況は大きく変化しており、看護職にはあらゆる場での専門職としての役割発揮が期待されている。今後も看護職が多様な場であらゆる世代の人々の健康を支えていくためには、ニーズに応えられる体制を強化し、より効率的な看護提供を行うことが求められる。

看護の専門性を十分に発揮し、安定的で質を確保した看護の提供のため、認定看護師等の質の向上を図るとともに、専門性を活かして地域で活躍できる場を広げ、地域のニーズとのマッチングなど、地域の健康づくりに貢献するためのシステムをつくり上げ、地域全体の健康レベルの向上に資する事業を展開していく。

また、看護職個々が本協会の研修等を活用し、継続した学習を積み重ねキャリア形成に繋げていけるような企画・運営を行う。

【重点事業】

Ⅲ-1　看護業務の質の向上に関する事業

・（新規）認定看護師等活躍推進事業　県委託

ポイント　・県内における専門看護師・認定看護師の活動の実態や地域活動を行う上での課題等把握のための実態調査

・専門看護師・認定看護師の全体交流研修会と分野別での交流会を開催
・地域別の看護管理者等と専門看護師・認定看護師等の交流研修会の開催
・専門看護師・認定看護師の登録制度システムづくり
※さらに、専門看護師・認定看護師登録制度システムを稼働させ、専門看護師・認定看護師と地域の要望をマッチングし、地域保健活動への基盤を築いていく。
※看護制度委員会と連携して進めていく。

【他事業】

・看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）の導入支援
・保健師・助産師・看護師Ⅰ・Ⅱ職能委員会活動
・看護制度委員会活動
・一般教育研修
・認定看護管理者教育（ファーストレベル・サードレベル）
・新人看護職員研修事業　県委託
・助産実践能力向上事業　県委託
・実習指導強化推進事業　県委託
・助産師出向支援導入事業　県委託
・認知症地域医療支援事業　県委託
・インターネット配信研修
・看護補助者の活用推進のための看護管理者研修
・医療安全推進事業
・第23回山口県看護研究学会の開催

重点方針Ⅳ　組織力の強化

【事業概要】

本協会においては、看護が担うべき役割を支援する事業の一層の推進や迅速な情報発信等を行う上での職員の育成や体制整備といった組織力の強化が必要である。

また、常務理事会において、オンライン会議・研修等を進めるためのICT環境の整備や活用方法について調査・検討を行ってきたが、この結果を踏まえ、会員にとって有益で利便性が図れるようなICT環境の整備を促進していく。

さらに、新卒者の入会促進、再入会への呼びかけ、未入会施設等への働きかけも強化し、会員の増加を図る。

また、新型コロナウイルス感染症への対応も考慮しつつ、看護職が社会からの期待に応えるべく効率的な事業展開をし、県協会の経営基盤の安定化のために財務の健全運営への取組を継続する。

【重点事業】

Ⅳ-1　広報活動事業

・山口県看護協会ホームページの充実
ポイント　ホームページから提供される機能等を充実し会員にとって有用性の向上を図る。
・入会促進に向けた活動
ポイント　看護師等学校養成所への訪問による入会案内、再入会への呼びかけや未入会施設への入会

促進強化

Ⅳ-2　組織運営に関する事業

・会員にとっての利便性が図れるよう、本協会のICT環境の整備を促進する。

・看護政策推進のための組織強化

ポイント　看護管理者の会議等によるネットワークづくりを推進

【他事業】

・支部活動の充実

・財務の健全運営の取り組み

・会員の福祉及び相互扶助に関する事業

・他団体との連携

重点方針Ⅴ　地域における健康危機管理体制の強化

【事業概要】

看護職は、コロナ禍の最前線でリスクと対峙しながらも、専門性を発揮しその役割を果たしてきた。今後も、新たな新興感染症や大規模災害等の発生が予測される中、更なる健康危機管理体制の整備と強化が望まれる。

本協会では、これまで災害時に備えた災害支援ナースの人材養成や研修を実施してきた。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大においては、地域のニーズに応じて即時に対応する形で、「新型コロナウイルス対応看護職員緊急確保事業」を始めとした様々な事業を行っている。今後、行政等関係機関との連携のもと、いざというときに即応可能な人材確保やその人材が適材適所で有効な役割が果たせるような体制を整えていく必要がある。

【重点事業】

Ⅴ-1　大規模災害発生時の対応体制の強化

・（新規）災害・感染症に係る応援派遣対応看護職向け研修の実施　　日本看護協会委託

・災害支援ナース登録者へのフォローアップ体制の拡大

・山口県総合防災訓練等への参加

・災害時の受援要綱の作成

Ⅴ-2　新興感染症等の感染拡大への対応体制の整備

・県行政等関係機関との健康危機管理体制強化のための協議

・（新規）災害・感染症に係る応援派遣対応看護職向け研修の実施　　日本看護協会委託

重点方針とは別に取り組む事業

1　人々の健康及び福祉の増進に関する事業

【事業概要】

看護師国家試験の合格者は約5.5万人／年であり、これを維持していくためには、2030年には、18歳人口の18人に1人に看護の仕事を選択してもらう必要がある。小・中・高校生や教員、保護者を対象に、進路選択で看護学校・大学への進学を選択してもらうために、県内看護学校の情報提供やふれあい看護体験や出前講座などにより看護職に触れ合う機会を提供する。まちの保健室等住民を対象とした活動については、コロナ禍での実施となるので、関係施設の意向を踏まえ感染対策等に配慮したうえでの実施方法を工夫す

る。

【事業】

・「看護の日」及び「看護の心」PR 事業

・プレナース発掘事業　県委託

・健康相談・啓発等の事業

・まちの保健室活動

・「国際助産師の日」活動

・がん総合相談窓口の運営　県委託

・訪問看護ステーションの運営

定款第4条の8つの事業に沿った事業計画

1　看護教育及び学会等学術振興に関する事業

（公益事業）

事　業　項　目	主　な　事　業　内　容
1）看護教育に関する事項 ⑴一般教育研修の実施	①看護実践能力養成研修会　31コマ32日程度
⑵認定看護管理者研修の実施	①認定看護管理者教育課程ファーストレベル　105時間　19日間 ②認定看護管理者教育課程サードレベル　180時間　32日間 ③フォローアップ研修（ファーストレベル・サードレベル）
⑶新人看護職員研修事業 （山口県委託）	①検討会　2回程度 ②研修責任者研修　4日 ③教育担当者研修　6日 ④実地指導者研修　5日
⑷助産実践能力向上事業 新人助産師研修 助産師研修 （山口県委託）	①新人助産師研修　6日 ②助産実践能力向上研修　5日程度
⑸実習指導強化推進事業 （山口県委託）	①検討会　2回程度 ②実習指導者養成講習会　32日程度 ③実習指導者と看護教員の相互研修　3日程度 ④実習指導アドバイザー派遣　3回程度
⑹看護職員認知症対応能力向上研修（山口県委託）	①検討会・打合せ会　5回程度 ②看護職員認知症対応能力向上研修　3日間　2回
⑺JNA収録DVD研修 （日本看護協会委託）	①認知症高齢者の看護実践に必要な知識　4回
⑻その他研修	①看護補助者の活用推進のための看護管理者研修　2回程度
⑼委員会	①教育委員会　10回程度 ②認定看護管理者教育運営委員会　4回程度
⑽日本看護協会との連携	①全国看護基礎教育担当者会議
2）医療安全推進事業 ⑴医療安全管理者の資質向上の推進	①医療安全管理者スキルアップ研修　2回
⑵医療安全推進事業	①医療看護安全啓発 医療安全情報きらめき掲載 医療事故調査制度等施設、管理者への情報提供

事　業　項　目	主　な　事　業　内　容
	「看護職あなたのためのリスクマネジメント第5版」の・啓発・普及活用促進
⑶医療安全管理体制の構築・充実	①圏域の医療安全にかかわる看護職のネットワーク活動の支援。 圏域代表との意見、情報交換　1回 ②医療安全管理者交流会の開催　2回
⑷看護職賠償責任保険の加入促進	①看護職賠償責任保険制度のPR ・入会案内とともに送付 ・講習会・研修会時に周知を図る ・実習を伴う講習会受講者への加入促進 ②看護職賠償責任保険制度サービス推進室の利用推進
⑸委員会	①医療安全推進委員会　6回程度 内、1回は圏域代表を招聘しての会議
⑹日本看護協会との連携	①都道府県看護協会医療安全推進会議　1回 ②医療事故調査制度等医療安全に係る研修会への参加　1回
3)学会等学術集会に関する事業	
⑴山口県看護研究学会開催	①第23回山口県看護研究学会　3月
⑵委員会	①学会委員会　6回
⑶日本看護協会との連携	①日本看護学会運営会議　1回
4)図書室運営に関する事業	
⑴図書の閲覧・貸出	①蔵書管理 ②図書貸出 ③文献検索・複写サービス(最新看護索引Web機関版・医学中央雑誌)
⑵日本看護協会との連携	①譲渡図書の受入 ②最新看護索引Web機関版の利用

2　看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業

(公益事業)

事　業　項　目	主　な　事　業　内　容
1)ナースセンター事業	
⑴ナースセンター運営協議会 (山口県委託)	協議会開催　1回
⑵無料職業紹介 (山口県委託)	①第6次NCCS(ナースセンター・コンピュータ・システム)の運用 ・無料職業紹介 ・求職者の登録 ・求人施設の登録 ・求人・求職情報の更新、情報提供 ・求職者に対する相談

事　業　項　目	主　な　事　業　内　容
	・求人情報の提供 ②ナースセンター・ハローワーク連携事業 ・連携事業連絡調整会議　2回 ③その他 ・事業の広報 ナースセンターだよりの発行、県ホームページ、本協会ホームページ、市町広報、メディア等
⑶再チャレンジ研修 （山口県委託）	①再就業支援研修（地域施設研修） ・研修協力施設　23施設 ・募集期間　令和5年4月中旬～令和6年3月上旬 ・研修　随時実施 ・研修期間　3日～5日程度 ②集合研修　3回 ③調整会議　1回 ④広報
⑷再就業コーディネーターの配置（山口県委託）	①ハローワークでの出張相談、就業支援 ・岩国、柳井、下松、徳山、山口、防府、宇部、萩、長門、下関のハローワークで実施 ・5月より各会場で原則月1回（柳井・下松・長門は隔月）実施。 ②再チャレンジ研修希望者に対する研修調整 ③再就業にあたり必要な専門相談の実施 ・臨床心理士　月1回 ④調整会議　3回 ⑤広報
⑸就業支援サポーターの配置 （山口県委託）	①ナースセンターでの相談、就業支援 山口県ナースセンター 毎日（土・日・祝日、年末年始を除く）　9：30～16：00 対面、電話、メール ②サポーターによる施設訪問・学校訪問の相談支援 ・求人施設からの相談対応（勤務環境に関する相談含む） ・学校における進路説明・進学相談対応 ・看護学校訪問 ③調整会議　3回 ④広報
⑹看護師等就業協力員の育成 （山口県委託）	①看護師等就業協力員研修会の開催　1回 ②就業協力員の活動として学校訪問への支援
⑺演習器材の貸出 （山口県委託）	①器材の貸出 ・貸出対象　看護職員を配置する施設 ・貸出器材　8種 ②個人の技術演習 ・対象者　技術演習の希望者 ・演習日　2～4回/月程度 ・演習項目　採血・注射・吸引など ③広報

事　業　項　目	主　な　事　業　内　容
⑻離職者・未就業者届出サポート（山口県委託）	①届出について病院との連携体制の整備・強化 ②届出制度の広報・広告 ③相談対応、登録サポート ④届出者への情報提供
⑼看護職員再就業支援相談会（山口県委託）	①相談会の開催　県内5会場 ・対象者　再就業を希望する者 ・参加施設　中小規模の医療機関や訪問看護ステーション等 ②相談会のあり方検討会　2回
⑽会議等への出席	①職業紹介責任者講習（全国民紹協） ②山口県看護職員確保対策協議会（県）
⑾日本看護協会との連携	①都道府県ナースセンター事業担当者会議（中央ナースセンター） ②都道府県ナースセンター相談員研修（中央ナースセンター） ③都道府県ナースセンターとの地区別意見交換会中国・四国ブロック
2）プレナース発掘事業	
⑴看護PRリーフレットの作成・配布（山口県委託）	看護業務の紹介や看護職員となるための方法などのリーフレットを作成し、県内中学校や高等学校、関係機関に配布
⑵1日ナース体験（山口県委託）	対象：中学生、高校生 期間：夏休み期間 施設：参加協力施設
⑶看護の魅力発見（山口県委託）	①看護の魅力発見の開催 対　　象：小学生、中学生、高校生、保護者、看護に興味がある人 実施地域：3か所程度 内　　容：ワークショップ、ミニナース体験、看護の進路相談、看護のお仕事相談 ②事業検討委員会　　2回
⑷看護職員の学校訪問（山口県委託）	①学校訪問の実施　学校と調整し訪問 対象：中学生、高校生やその進路指導を行う教員等 内容：・看護の仕事や看護職となるための方法について普及啓発 ・次世代ナース確保の重要性に関する講話 ・職業講話
⑸日本看護協会との連携	①若年層への情報発信の強化
3）働き続けられる職場づくり推進事業	
⑴働き続けられる職場づくりの啓発・支援	①労働環境支援委員会　4回 ②看護職員就労定着支援事業 ・ヘルシーワークプレイス研修会①　対象：中間管理職 ・ヘルシーワークプレイス研修会②　対象：看護管理者 ・ヘルシーワークプレイス研修会③　研修①受講者の実践事例報告会 ・セカンドキャリア支援研修会 ・「セカンドキャリア人材バンク」の設置事業

事　業　項　目	主　な　事　業　内　容
⑵日本看護協会との連携	看護労働担当者会議
⑶医療勤務環境改善に関するアドバイザー派遣業務 （山口県委託）	医療勤務環境改善支援センターからの依頼を受け、支援対象機関に働き方等に関するアドバイザーを派遣
4)新型コロナウイルス対応事業 ⑴新型コロナウイルス対応看護職員緊急確保事業 （山口県委託）	①宿泊療養施設等のマネジメント専門員の配置 ②看護職員の必要状況等の調査及び情報収集 ③派遣可能な看護職員のマッチング ④新型コロナウイルス感染症に関する研修の実施
⑵看護職員メンタルサポート事業（山口県委託）	就業看護職員の精神的な疲労による離職を未然に防ぐための対策 ①看護職員に対するメンタルサポーター（公認心理師等）による相談の実施 ②管理者等に対するメンタルヘルスに関する研修会の開催
⑶新型コロナウイルス感染症等に係る看護職等確保事業	①災害及び新興感染症に備えた整備 ・看護職員等の派遣調整の体制整備 ・災害・新型コロナ等新興感染症の応援派遣対応できる職員の養成

3　看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業

（公益事業）

事　業　項　目	主　な　事　業　内　容
1)看護業務の質の向上に関する事業 ⑴保健師職能委員会	①保健師職能委員会　9回 ②支部職能委員との合同会議　2回 ③全国職能委員長会　1回 ④地区別保健師職能委員長会　1回
ア　保健師の連携強化及びネットワークの構築	①保健師職能集会の開催 ②保健師職能交流会の開催 ③支部連携として合同会議の開催 ④会報やホームページによる情報発信 会報に「ひたむきな保健師」掲載（年3回）
イ　保健師の専門性を発揮するための資質向上の推進	①研修会・交流会の実施 ②教育研修計画への参画
ウ　活動の啓発および会員増加の推進	①保健師職能集会や交流会の開催 ②リーフレットの活用 ③会報やホームページによる情報発信
⑵助産師職能委員会	①助産師職能委員会　7回 ②支部職能委員との合同会議　2回 ③全国職能委員長会　1回 ④地区別助産師職能委員長会　1回

事　業　項　目	主　な　事　業　内　容
ア　周産期医療の現状と課題の把握	①職能委員会・支部職能委員長合同会議を活用し情報収集、課題の抽出 ②中四国ブロックの職能委員長会議を活用し情報収集・共有、県の現状報告 ③保健師職能・看護師職能との情報交換・共有と課題を抽出
イ　助産実践能力向上研修	①新人助産師研修の企画・運営・評価 ②助産実践能力向上研修(中堅助産師研修)の企画・運営・評価 ③CLoCMiPレベルⅢ認証研修の導入・活用推進
ウ　院内助産システムの推進と助産師出向導入支援システムの活用	①ガイドラインを活用した院内助産システムの推進 ②助産師出向導入支援事業との情報共有、協力
エ　災害時の対応	①災害時の対応について情報共有、情報提供
オ　広報活動	①イベントにおける助産師活動の周知活動 ・看護の日・国際助産師の日 ・いいお産の日 ②ホームページ等を活用しての周知
⑶看護師職能委員会Ⅰ	①看護師職能委員会Ⅰ　9回 ②支部看護師職能委員Ⅰとの合同会議(10月・3月)　2回 ③看護師職能委員会Ⅱとの合同会議(随時) ④全国職能委員長会(看護師職能Ⅰ・Ⅱ)　1回 ⑤地区別看護師職能委員長会　1回
ア　看護実践能力の向上	①クリニカルラダーの活用、普及・推進に向けた活動 ・ラダー活用のアンケート調査結果をもとに課題を抽出し、推進活動の実践 ・JNAクリニカルラダー活用に関する研修会の企画と評価(年1回)
イ　地域包括ケアシステムの推進に向けた、地域における看護力の連携と強化	①在宅ケア推進委員会及び四職能委員会の連携強化 ・それぞれの専門領域の役割や活動について理解を深め、連携上の課題抽出、課題解決に向けた取り組み ・地域への継続できる看護の取り組み ②看護師職能委員会Ⅱとの連携強化 合同会議の開催による情報交換、情報共有
ウ　支部看護師職能Ⅰ委員との連携強化	①支部および看護師職能Ⅰ委員との合同会議　2回(10月・3月) ・支部活動の理解と把握及び情報共有 ・地区別看護師職能Ⅰ委員長会の課題について意見集約
エ　広報活動・会員増加の推進	①看護師職能集会(Ⅰ・Ⅱ合同)　1回 ②会報「きらめき」、ホームページによる情報発信
オ　日本看護協会との連携	①全国看護師職能Ⅰ委員長会議　1回 ②地区別看護師職能Ⅰ委員長会議　1回
⑷看護師職能委員会Ⅱ	①看護師職能委員会Ⅱ　9回 ②支部看護師職能委員Ⅱとの合同会議(10月・3月)　2回

事　業　項　目	主　な　事　業　内　容
	③看護師職能委員会Ⅰとの合同会議(随時)
ア　介護・福祉関係施設で働く看護職の資質向上の推進	①介護施設等職員の医療的知識習得研修(認定看護師出前講座)の開催 県内15施設で開催(8月～11月)
イ　介護・福祉関係施設・在宅等領域で働く看護職の課題発見・意見集約	①看護師職能Ⅱ交流会開催(1回) ②全国職能委員長会議　2回 ③地区別看護師職能Ⅱ委員長会議　1回
ウ　三職能四委員会および在宅ケア委員会との連携推進	①地域包括ケアシステム構築に向けた連携推進 ・三職能四委員会および在宅ケア推進委員会との合同会議 それぞれの専門領域の役割や活動について理解を深め、連携上の課題について取り組む ②看護師職能委員会Ⅰとの連携
エ　支部看護師職能委員Ⅱとの連携強化	①支部活動の理解と把握及び情報共有 ②地区別看護師職能Ⅱ委員会の課題等について意見集約
オ　広報活動・会員増加の推進	①看護師職能集会(Ⅰ・Ⅱ合同)　1回 ②会報「きらめき」、ホームページによる情報発信
⑸職能集会	①保健師職能集会　1回 ②助産師職能集会　1回 ③看護師職能集会　1回
⑹看護制度委員会	①看護制度委員会　7回
ア　拡看護制度の課題解決への取り組み	安定的な質を確保した看護の提供のために、看護専門領域の資格取得者の地域貢献活動について連携強化を図る。
⑴専門・認定看護師等、看護専門領域の資格取得者の地域活動の推進と連携強化	①県内の看護専門領域の資格取得者の活動についての実態調査 ②実態調査をもとに、看護専門領域の資格取得者が地域貢献活動を行う上での課題等の把握
⑵准看護師の資質向上とキャリア形成の推進	①准看護師スキルアップ研修会の企画・運営・評価 ②看護師養成課程への進学や利用できる制度に関する情報提供
⑶看護師基礎教育4年制化に向けての取り組みの推進	①看護師基礎教育4年制化の意義や必要性の周知と実現への機運を高めるための企画、運営
イ　広報活動	①会報「きらめき」、HPへの活用、広報・活動報告
⑺助産師出向支援導入事業 (山口県委託)	①助産師出向支援の実施 ②助産師出向支援導入事業協議会の開催　2回 ③助産師出向に関する調査の実施 ④助産師出向支援導入事業研修会の開催 ⑤助産師出向支援事業報告会の開催
⑻新認定看護師等活躍推進事業 (山口県委託)	①県内の専門看護師、認定看護師の活動の実際と地域活動展開にむけての課題抽出を目指した実態調査

事　業　項　目	主　な　事　業　内　容
	②専門看護師・認定看護師の分野別、圏域別等ネットワーク構築を目指した交流会等の開催 ③地域や施設等のニーズに合わせた活動をすることが可能な専門看護師・認定看護師等の登録、派遣体制についての検討 ④専門人材と施設や地域のニーズのマッチングについての検討

4　地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業

（公益事業）

事　業　項　目	主　な　事　業　内　容
1)地域連携における看護の機能強化事業	
(1)在宅療養支援のための看護職連携推進研修 （山口県委託事業　訪問看護師実践事業を含む）	支部圏域の在宅療養支援に係る看護職の相互理解の推進・連携の強化を図る上での課題を抽出し、課題解決のために必要な知識や技術の習得研修を企画することを目的に、病院・施設の看護管理者、地域連携担当者、訪問看護事業所管理者、地域包括支援センター保健師、行政保健師、居宅介護支援事業所等の相談関係機関担当者等による検討会を設置 ①検討会の開催　2回 ②看護管理者会議　1回 ③研修会・交流会等の開催　1回
(2)在宅ケアの推進	①在宅ケア推進委員会　5回程度
ア　在宅ケアにおける看護の機能強化につなげるための取り組み	①山口県における在宅ケア推進における具体的な課題の抽出と検討 ・職能委員会、在宅療養支援のための看護職連携推進研修事業(後)の各支部における在宅ケアの取り組みの現状把握 ・現状把握からみえる在宅ケア推進における看護機能の具体的な課題の抽出と検討 ・職能委員会、各支部との情報交換を行う中で、検討結果を基に看護機能に向けた取り組みの具体化を図る ②看護機能強化に向けた各支部活動の取り組みとして、職能委員会における連携推進に関わる取り組み及び、在宅療養支援のための看護職連携推進研修事業における各支部活動に関する情報共有・情報交換を目的とした会議を開催　各1回程度
イ　在宅ケアにかかる看護の実践能力の向上および連携推進	①訪問看護育成支援事業検討会との情報共有 ②山口県訪問看護推進協議会へ、委員およびオブザーバーとして出席
(3)訪問看護師育成支援事業 （山口県委託）	
ア　訪問看護活動の充実、推進	①訪問看護推進協議会　1回 ②訪問看護師育成支援事業検討会
イ　訪問看護師の看護実践能力の向上	①訪問看護研修ステップ1(新カリキュラムによる訪問看護初任者研修) 5月～12月の間　180時間　30日程度(見学実習3日程度を含む) ②中堅者から管理者対象研修(訪問看護師スキルアップ研修)の企画・実施 ③訪問看護基礎研修、訪問看護入門研修等、訪問看護の未経験者、初任者に対しての事業、研修等の企画・実施・評価

事　業　項　目	主　な　事　業　内　容
	④訪問看護のクリニカルラダーの普及に向けての周知活動
ウ　看護職間の相互理解、連携強化の取り組み	①訪問看護研修ステップ1の公開講座および訪問看護の情報提供 ②訪問看護実践研修への参画、提言
エ　在宅感染管理研修事業（山口県委託）	①訪問看護師等在宅療養を支援する看護職に向けた研修の実施 ②在宅療養者等向け感染管理啓発リーフレットの改訂
⑷日本看護協会及び関係団体との連携	①山口県訪問看護ステーション協議会との連携、協力 ②関係団体との連携協力 ③訪問看護連絡協議会全国会議への参加　2回
2）訪問看護の推進に関する事業 ⑴訪問看護ステーションの運営	①経営目標に基づく安定した事業の実施 ・訪問看護ステーションについての周知活動 ・ケアマネージャーとの連携強化 ・行政・医療機関・福祉施設との連携 ・24時間対応体制と緊急時対応の充実 ・訪問看護などに関する電話・来所相談への対応 ・介護保険事業の適正な運営 ・事業所の設備・機器・物品の管理 ・運営会議の開催　2回 ②質の高い訪問看護サービスの提供 ・訪問看護サミット2023への参加 ・訪問看護集中セミナーへの参加 ・日本看護学会在宅看護への参加 ・サービス向上を目的とした課題の検討 ・介護者・家族へのサポート充実・強化 ・在宅サービス提供者との連携強化によるケアの拡充 ・利用者満足度調査（評価によるケアの向上） ・サービスの質の自己評価 ・管理者会議の開催　10回 ・感染症予防（標準予防策の徹底） ③訪問看護に関わる関連団体との協力 ・看護学生などの実習受け入れ ・関係団体との連絡調整・会議 ・市町村・社会福祉協議会・難病ネットワーク・地域ケア会議などへの参加 ・地域住民の在宅医療・介護に対する啓発 ・訪問看護振興財団他団体との連携 ④広報活動 ・本協会ホームページ ・地域行事参加　訪問看護PRチラシ配布
3）健康相談・啓発等の事業 ⑴「まちの保健室」活動の実施	①各支部の「まちの保健室」担当者会議の開催　1回 ②普及啓発グッズの配布 ③関係機関との連携推進 ④「まちの保健室」企業と連携

事　業　項　目	主　な　事　業　内　容
	⑤健康フェアへの出展
⑵「国際助産師の日」活動支援	①各支部助産師職能活動支援（リーフレット、ポスター等の配布）
⑶がん総合相談窓口の設置 （山口県委託）	①相談窓口の設置　月曜日～金曜日 ②看護職者による相談支援 　他職種との連携による心理・療養生活・介護等の支援 ③がん相談支援スキルアップ研修会参加 ④相談窓口の積極的な利用の促進
4）災害時の看護支援活動に関する事業	
⑴新体制の災害支援活動の整備および既存体制の再構築	①新体制災害支援体制の整備 ・新体制災害支援要項の作成 ・災害支援ナース登録システムの活用及び新体制に対応したシステム再構築についての検討 ・災害支援活動物品確認、整備 ②研修、活動等の参加による指導者の育成
⑵新体制の災害支援ナースの養成および資質向上のための支援	①新体制の災害支援ナース研修「基礎編」の企画・運営 ②災害支援ナースフォローアップ研修企画・運営 ③新体制および現在の災害支援ナースの新規登録・登録更新 ④災害支援ナース所属施設および看護管理者への情報の提供と共有、相互理解の推進のための活動
⑶平常時の防災活動の推進	①山口県総合防災訓練への展示参加など訓練への参加 ②災害支援物品の整備
⑷日本看護協会、関係機関、他団体との連携および協働	①都道府県看護協会災害看護担当者会議 ②行政、医師会等の関係機関、JMAT等他団体との連携
⑸委員会	①災害支援委員会　10回
5）「看護の日」及び「看護の心」PR事業	
⑴看護の日・看護週間行事開催	①2023年度「看護の日・看護週間」イベント開催 ②10支部・会員施設において県民を対象に看護の日・看護週間行事開催 ③ふれあい看護体験を学生等を対象として会員施設で開催 ④「看護の心」普及活動 ・リーフレット配布
⑵看護のPR	①県内進学・仕事魅力発信フェアinやまぐち出展 ②やまぐち未来のしごとフェスタ出展 ③みらいWalker★UBE出展 ④わくわくワーク～子どもたちのためのお仕事体験～出展 ⑤職場体験 ⑥進路相談

5　公益社団法人日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業

（公益事業／法人事業）

事　業　項　目	主　な　事　業　内　容
1)日本看護協会との連携強化事業 (1)諸会議への出席	※法人事業 ①通常総会　R5.6.7 ②理事会　6回程度 ③法人会員会　5回程度 ④代議員研修会　R5.5.27 ⑤都道府県看護協会政策責任者会議　R5.9.21 ⑥会員情報管理情報交換会　R5.7.5 ⑦都道府県看護協会広報担当役員会議　R5.11.6 ※公益事業 ⑧全国職能別交流集会　R5.6.8 ⑨全国職能委員長会　未定 ⑩地区別職能委員長会　R5.11.2 ⑪訪問看護連絡協議会合同会議　R5.11.17 ⑫ナースセンター事業担当者会議　R5.6.2 ⑬全国看護基礎教育担当役員会議　未定 ⑭都道府県看護協会災害看護担当者会議　未定 ⑮都道府県看護協会看護労働担当者会議　R5.5.24 協力の詳細については各事業計画を参照
(2)日本看護協会が実施する事業への情報提供並びに協力	

6　施設の貸与に関する事業

（公益事業）

事　業　項　目	主　な　事　業　内　容
1)研修会館の貸与事業 (1)公益目的使用への施設の貸与	①本協会の目的に沿った事業を行う団体に対し会議室等を低廉な料金で賃貸 ②会員及び支部に対し会議室等を無料貸出

7　会員の福祉及び相互扶助に関する事業

（収益等事業）

事　業　項　目	主　な　事　業　内　容
1)会員への福利厚生等に関する事業 (1)福利・厚生事業	①名誉会員制の継続 ②各種表彰の候補者推薦 叙勲、厚生労働大臣表彰、医療功労賞、日本看護協会名誉会員、 日本看護協会長表彰、山口県優良看護職員知事表彰等 ③山口県看護協会長表彰及び特別会長表彰の実施 ④傷病見舞、罹災見舞、休業見舞、死亡弔慰金等の支給

事　業　項　目	主　な　事　業　内　容
	⑤会報「きらめき」を全会員へ配布 ⑥レジャー施設入場支援 ⑦レジャー施設等優待、割引

8　その他本会の目的を達成するために必要な事業

（公益／収益等／法人）

事　業　項　目	主　な　事　業　内　容
1)看護職への支援事業 (1)相談支援センター活動推進	①相談支援センターの運営
2)支部活動事業 (1)支部活動の推進	①支部活動の運営（※公益/収益等/法人） ②支部運営会議による協議
3)組織運営に関する事業 (1)適正な財産運営	①健全な財産管理、運用（※法人） 会館・事務局運営
(2)各種事業運営	①通常総会（※法人）　6.17 ②理事会（※法人）　7回程度 常務理事会（※法人）　5回程度 監査会（※法人）　2回程度 ③その他事業（各種会議）（※法人） ・支部運営会議　3回程度 ・推薦委員会（※法人）　5回程度 ・県・支部推薦委員合同会議（※法人）　1回程度 ・選挙管理委員会　1回程度 ・他、各種会議（※法人）
(3)看護政策推進のための組織強化事業	①地域の政策力強化（※法人） ・認定看護管理者会への参加 ・看護職員就業施設訪問 ・看護管理者会議によるネットワーク強化 ②看護協会入会促進 ・入会促進用パンフレットの配布等による周知活動 看護学校・訪問看護ステーション・福祉介護施設等 ・看護学校訪問　入学式・戴帽式・卒業式等 ・看護学校卒業生への啓発活動
4)広報活動事業 (1)広報活動	①会報「きらめき」発布（※公益/収益等） ・年3回全会員及び県内市町、各団体、未入会施設等へ資料配布 ・委員会活動、支部活動、ナースセンター情報等を掲載 ②ホームページの更新、活用（※公益/収益等） ・研修情報、委員会活動、支部活動、ナースセンター情報等を掲載
(2)各種情報提供	①会員増加の推進（※収益等/法人）

事　業　項　目	主　な　事　業　内　容
	・会員、非会員へ新着情報の随時広報 ・看護職賠償責任保険制度のPR、加入促進 ・「山口県看護協会入会のご案内」「日本看護協会入会のご案内」「日本看護協会事業案内」を入会希望施設、未入会施設に配布 ②タイムリーな情報提供(※公益/収益等/法人) ・逓送便　1回/月 ・印刷物等配布
5)他団体との連携 ⑴看護教育機関との連携	①入学式・戴帽式・卒業式等出席(祝辞・祝文等)(※法人) ②見学・実習の受け入れ(※公益) ③卒業時に協会のPR(パンフレット等配布)(※法人)
⑵看護関連政策の推進	①要望・事業提案(※法人) ・行政機関、公益社団法人日本看護協会等 ・山口県看護連盟との連携
⑶他団体との共催行事	①医療関係団体新年互例会(※法人) ②研修会等の後援 ③研修会等のチラシ配布、ホームページ掲載